

2025年3月24日

関係者各位

新潟薬科大学学長 杉原多公通

本学システムによる個人情報漏洩についてのお詫びとお知らせ

この度、薬学部5年次の科目となっている臨床実務実習（病院・薬局実習）の円滑化を目的として運用している「実務実習連携システム」（以下、本システム）において、一部学生及び保証人の皆様の個人情報の漏洩が発覚いたしました。

現時点において個人情報の不正利用などの事実は確認されておりませんが、今回の事態により関係各位に対して多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

1. 事案の内容

2024年3月28日、本システムのサーバ更新の際、委託業者より納品されたサーバに設定不備があり、2024年3月28日から2025年2月7日までの間、非公開とすべきフォルダが誤って公開状態となっておりました。

本システムには機能の一部として、学生が自身の「履歴書」を登録する機能があり、この「履歴書」が公開状態となっていたフォルダに格納されていたため、インターネット上で参照可能な状態となっておりました。

さらに、検索エンジンで「実務実習連携システム」や「学生の氏名」などのキーワードを検索すると、一部の情報が検索結果として表示される事態が発生しておりました。

2025年2月7日に本学の学生より「学生・保護者の個人情報がブラウザで検索可能な状態となっている」との報告を受け、今回の事案が発覚いたしました。

2. 対象となる学生・保証人様の個人情報

※本システムの「履歴書」に登録された内容となります。

■学生

- (1) 対象者 : 2018年度～2024年度に本システムを利用した実習生の一部
- (2) 対象件数 : 306件
- (3) 要配慮個人情報件数 : 21件
- (4) 対象項目 : 本システム内「履歴書」のデータ項目（氏名、学籍番号、生年月日、電話番号、緊急連絡先、備考欄、実習生の自己紹介、実務実習連携に向けての目標）

■保証人（緊急連絡先として記載のあった方）

- (1) 対象者 : 上記「学生」が登録したデータ内に緊急連絡先として記載のあった方
- (2) 対象件数 : 146件

(3) 要配慮個人情報件数：1件

(4) 対象項目：学生との続柄、氏名、電話番号、病歴

3. システムの対応状況

発覚日当日（2025年2月7日）、速やかに委託先と連携し、サーバ設定の修正を行い、当該フォルダを非公開とし、また、Web検索エンジンのキャッシュデータの削除を依頼いたしました。その後、2025年2月10日にWeb上からキャッシュデータを含む本件個人情報削除されたことを確認しております。

4. 再発防止策

今後、このような事態を招くことがないよう、下記のとおり取り組んでまいります。

- ・委託先の管理体制の強化
- ・納入されたシステムに対する脆弱性の確認の実施
- ・稼働済みシステムに対する脆弱性の定期的な確認の実施

5. 二次被害又はそのおそれ

(1) 二次被害

現在のところ確認されておられません。

(2) 二次被害のおそれ

電話番号が漏洩した可能性のある方に関しては、不審な電話が増加する可能性がございます。

6. 今後の対応

個人情報が漏洩した可能性のある在学生の方へは個別に謝罪・説明のご連絡を実施しております。本学卒業生及び保証人の皆様につきましては本ページでのご報告とさせていただきます。大変申し訳ございませんがご理解のほどよろしくお願いいたします。

7. 関係者の皆様へのお詫びと本件に関するお問い合わせ先

該当する皆様および関係者の方々に、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしましたことを重ねて深くお詫び申し上げます。

ご質問やご心配なことがございましたら、以下のお問い合わせ先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

新潟薬科大学事務部教務第一課

電話番号：0250-25-5203

メール：incident-info@nupals.ac.jp

受付時間：9：00～17：00（平日）